このたびは、本製品をお買上げ頂きまして誠にありがとうございます。末永くご愛用頂くために、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

DELMAN

自動水栓

V-1

取扱説明書

施工される皆様へ
自動水栓の取り付けは、この付属取扱説明書に沿って、正しくお取り付けください。
誤った取り付けを行うと、製品の破損、故障の原因となりますのでご注意ください。

取り付前の注意事項

⚠ 警告

▼電気製品ですのでコントローラ部に直接水をかけないでください。発熱、漏電し、火災の原因となり危険です。

▼製品を分解、改造しないでください。発熱、漏電、火災の原因となります。

▼浴室など湿気の多い場所での使用は故障の原因となりますので避けてください。

▼本品は必ず上水道でご使用ください。上水道以外で使用されますと故障、破損の原因となります。

▼新築、改築、既存交換の際は本品を取り付ける前に必ず空流し(ゴミなどの異物を出す。)を充分に行ってから取り付けてください。空流しをしないと、ストレーナ、電磁弁内部にゴミなどの異物が侵入し故障、破損の原因となります。

▼本品は寒冷地仕様ではありません。凍結の恐れのある場所でのご使用の際は、必ず凍結防止ヒーターなどを併用してください。

⚠ 注意

▼センサの感知距離はコントローラ部と一体で調整されています。必ず同梱の吐水部とコントローラ部の製造番号が同じであることを確認してから設置してください。

▼コントローラ部は必ず垂直に設置してください。本体を逆さまに取り付けたり斜めに取り付けたりしますと、水などが侵入し故障、破損の原因となります。

V-1保証書

※お客様	ご芳名		TEL ( )
	ご住所	都道府県	郡区市
※販売店	住所・氏名・TEL ☎ ( )		
保証期間：1年間		V-1	
※お買い上げ年月日		製造番号	

(保証規定はこの取扱説明書裏面に記されています)

株式会社バイタル
〒385-0034 長野県佐久市平賀4888
TEL0267(62)4537 FAX0267(62)4626
http://vaital.co.jp

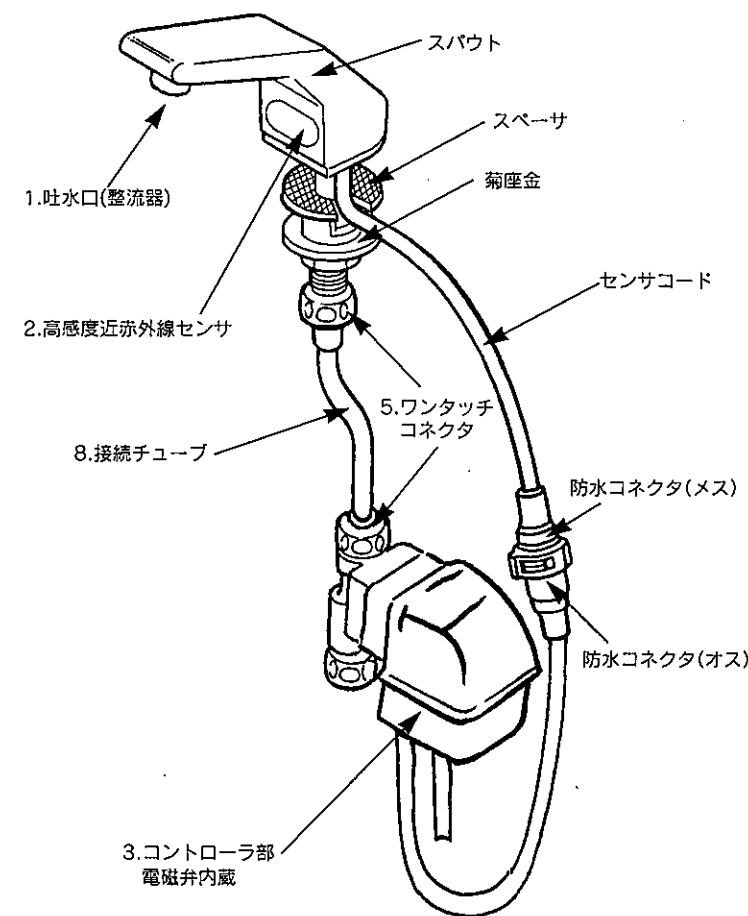
各部の名称とはたらき

1.吐水口
水が出る部分。

2.高感度近赤外線センサ
手や物を感知して水を出しとめする光電スイッチです。

3.コントローラ部・電磁弁及び電池ボックス内蔵

4.ゴムパッキン 3枚　×3 4.ゴムパッキン

5.接続チューブ及びワンタッチコネクタ

蛇口の取り外し方法

1.既存水栓金具の取り外し(図A)

①陶器の下にある止水栓を回して水を止めます。

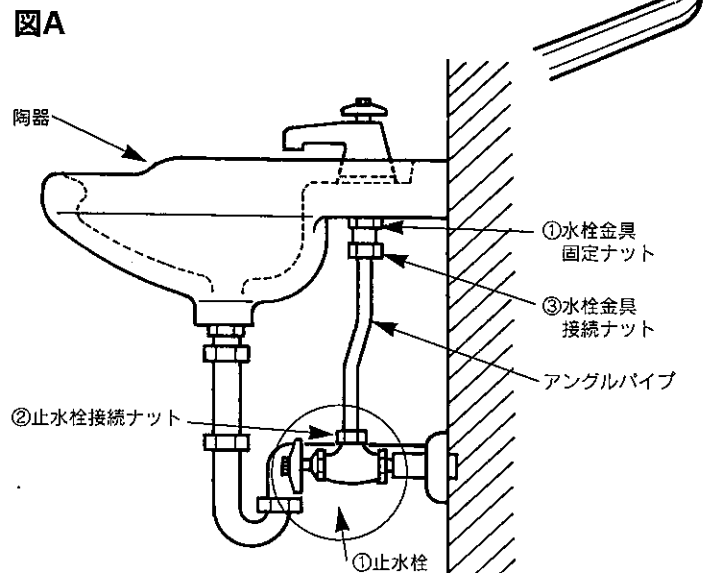
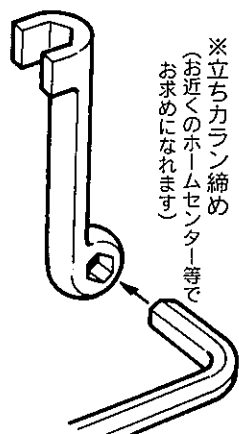
②止水栓とアングルパイプを接続している止水栓接続ナットをモンキースパナなどでゆるめて取り外します。

③陶器に水栓金具が水栓金具固定ナットで固定されていますので※立ちカラン締めなどで取り外してください。

※立ちカラン締め
(お近くのホームセンター等でお求めになれます)

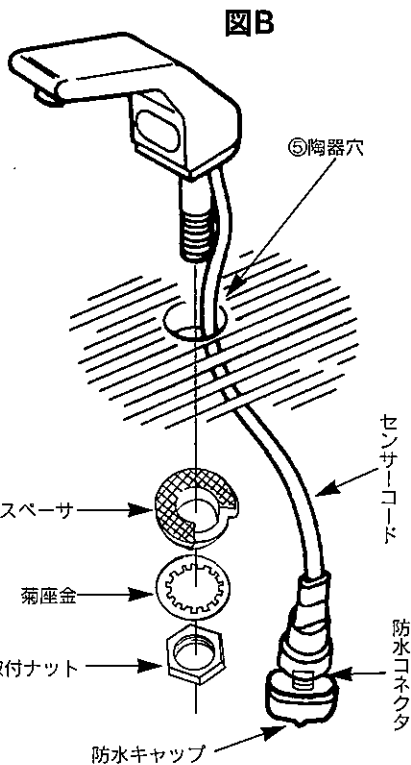
図A

陶器
①水栓金具固定ナット
③水栓金具接続ナット
アングルパイプ
②止水栓接続ナット
①止水栓

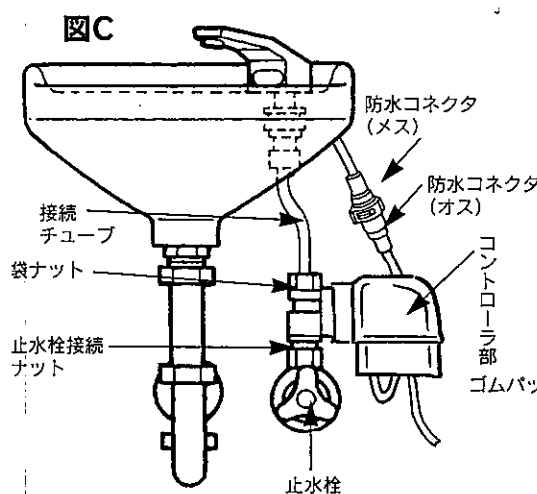
取付方法

1.スパウトの取り付け(図B)

①既存の水栓金具を取り外した後、陶器の穴に防水コネクタ、センサコードを通してスパウトを差し込みます。

②スペーサの切り口にセンサコードが入るようにして菊座金を入れ立ちカラン締めなどの工具で締め込みます。

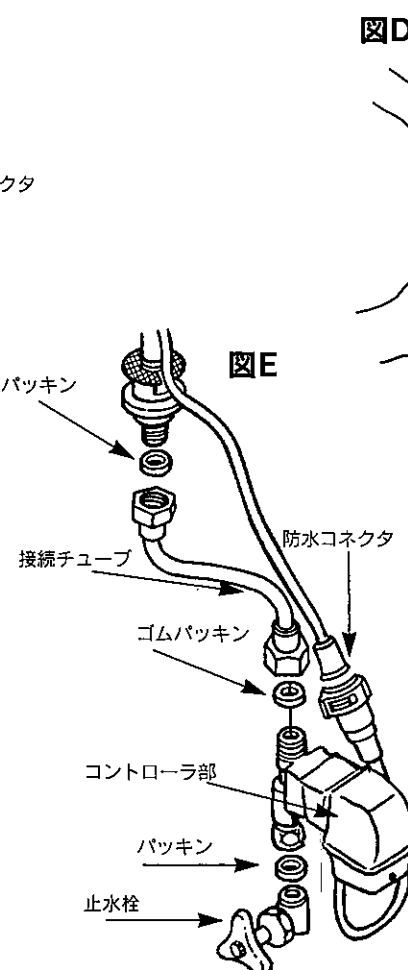
〈注意〉
1.防水コネクタを絶対に水につけないでください。
2.スペーサを入れずに菊座金を締め込んだり、切り口にセンサコードを入れずに締め込んだりすると断線の原因になりますので十分注意してください。

2.コントローラ部の取り付け(図C・E)

①「取付け前の注意事項」の項目を必ず確認してください。

〈注意〉
防水コネクタを絶対に水につけないでください。防水コネクタに付いている防水キャップは接続まで外さないでください。

②コントローラ部とパッキンを止水栓に取り付け、袋ナットをモンキースパナなどで締め込みます。

3.接続チューブの取り付け

①接続チューブからワンタッチコネクタ(2個)を外します。

図D

リリースリング

ワンタッチコネクタのリリースリングを押しながらチューブを引き抜きます。(図D)

②ワンタッチコネクタにパッキンを1枚入れスパウト側の接続部にねじ込み、モンキースパナなどで固定します。(図E)

③コントローラ側の接続部にもワンタッチコネクタにパッキンを1枚入れてねじ込み、モンキースパナなどで固定します。(図E)

④接続チューブをスパウト側に取り付けたワンタッチコネクタにも差し込みます。

※チューブは必要な長さに切断してください。この時、差し込みしろを20mm程確保してください。また、切断面はなるべく水平になるようにしてください。〈裏面へつづく〉

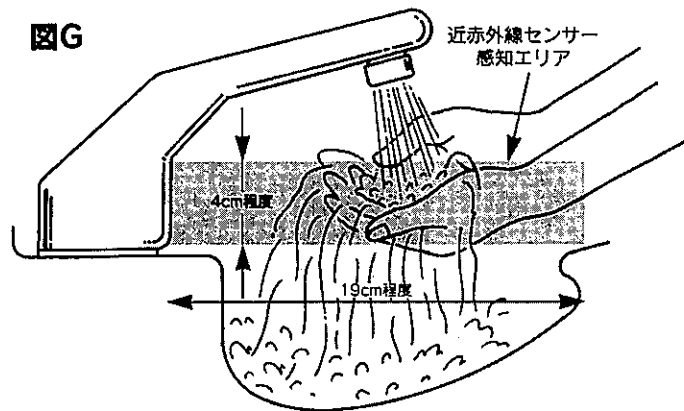
このたびは、本製品をお買上げ頂きまして誠にありがとうございます。末永くご愛用頂くために、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

取付方法のつづき

4.センサーコード防水コネクターの接続（図F）
①コントローラ側の防水コネクタ（メス側）に付いている防水キャップを外します。
②防水コネクタのオス側（コントローラ側）の穴とメス側（スパウト側）のボスを合わせておくまで差し込みます。
〈注意〉
コネクタを外す場合は無理に引き抜いたり、回したりしないでください。ピン折れなど破損の原因となります。

5.コンセントを差し込み通電を確認して下さい。
（センサ窓の中のLEDが点灯します）
6.センサに手をかざしながら止水栓をゆっくり開けながら通水を確認します。
〈注意〉
連続通水の場合、約30秒で1回オートストップが機能します。

取り付け後の確認

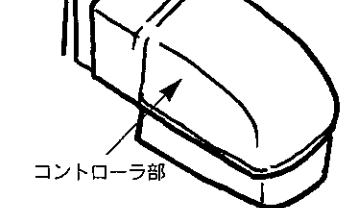
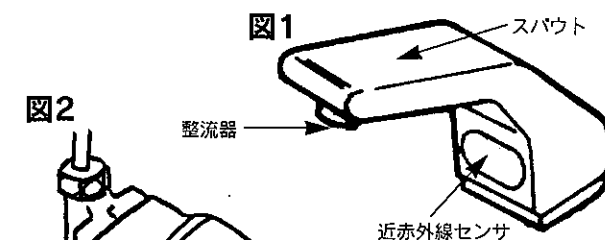
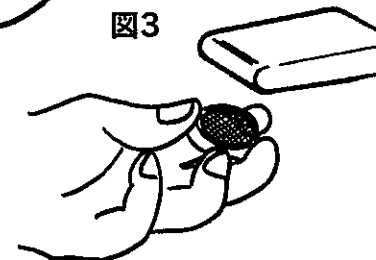
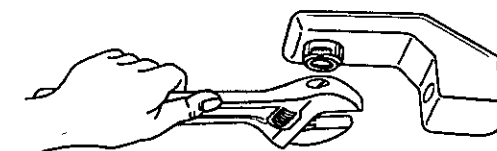
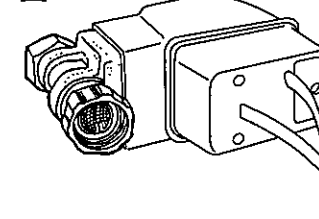
取付後、次の方法で確認を行ってください。
1.吐水口直下の近赤外線センサ感知エリア(図G)の所に手を近付けると水が出ます。手を放し水が止まる事を確認して下さい。
2.吐水口より水を連続的に出し、その状態で止水栓により水の流量の調整を行って下さい。
＊連続給水状態は約30秒間続きます。その後、オートストップ機能で自動的に止まります。

お手入れのしかた

●スパウトの手入れ
メッキされた部分が光沢を保つように、ふだんは柔らかい布などでみがいてください。
(時々ワックス等でみがくと輝きが持続します。)
注)クロームメッキは塩素系洗剤を使用しますと変色致しますので絶対に使用しないでください。

●近赤外線センサの手入れ
週に1～2回程度、近赤外線センサ（図1）の表面を柔らかい布でふいてください。
汚れがひどい時は、中性洗剤を適当に薄め、布などに含ませて、ふきとってください。
次に水を含ませた布をよく絞って洗剤をふきとり、最後にからふきしてください。

●コントローラ部の手入れ（図2）
1年に1回程度、中性洗剤を適当に薄め、布などに含ませてふきとってください。
次に水を含ませた布をよく絞って洗剤をふきとり、最後にからふきしてください。

●吐水口(整流器)の清掃（図3・4）
吐水口の整流器部分が詰まると水の出が悪く、充分な機能が発揮されません。
1年に1回程度、整流器をレンチなどで取り外し、ブラシ等で清掃をしてください。

●ストレーナの清掃（図5）
コントローラ入水口のストレーナが詰まると吐水量が少なくなり、充分な機能が発揮されませんので1年に1回程度ブラシ等で清掃をしてください。

メンテナンス(故障診断)

故障？!
(ちょっと調べてみましょう)

症　状	確　認　項　目	処　置　方　法
水が出ない。	1.止水栓は閉まっていませんか。	閉まっていたら開けて下さい。
	2.防水コネクタは、確実に差し込まれていますか。	差し込まれていなければ確実に差し込んで下さい。
	3.断水中ではありませんか。	回復を待って下さい。
	4.近赤外線センサの前に障害物はありませんか。	障害物がある場合は取り除いて下さい。
	5.近赤外線センサの表面が汚れていませんか。	センサ表面の清掃を行って下さい。
	6.ストレーナにゴミが詰まっていませんか。	ストレーナの清掃を行って下さい。
	7.コンセントはしっかり差し込まれていますか。	コンセントの挿入確認を行って下さい。
	8.ブレーカは落ちていませんか。	ブレーカの復帰を行って下さい。
水が止まらない、または水の止まりが遅い。	1.近赤外線センサの前に障害物はありませんか。	障害物がある場合は取り除いて下さい。
	2.近赤外線センサの表面が汚れていませんか。	汚れていればセンサ表面をきれいに清掃して下さい。
	3.整流器にゴミが詰まり、水が揺らいで出ていませんか。	整流器の清掃を行って下さい。

※各清掃方法は、〝お手入れのしかた〟を参照下さい。

※アフターサービス
アフターサービス（点検・修理）を依頼される前に
1.故障内容で、確認項目をもう一度ご確認ください。
2.それでも不具合な場合、又は不明な場合はお取り付けの工事店、又は弊社営業所・販売会社にご連絡ください。

保証規定

1.自然故障、あるいは正常な使用状態において故障が生じた場合はお買い上げの日より1年間無償修理致します。但し、付属品、梱包類、外観上の傷、汚れ、サビ等は含みません。

2.ご贈答品や転居の場合のアフターサービスについては、事前にお買い上げ店にご相談ください。

3.無償修理期間中であっても、次の場合は有償修理になります。
(イ) 誤った使用法あるいは不注意によって生じた故障や損傷。
(ロ) 不当な修理や改造によって生じた故障や損傷。
(ハ) 火災、風水害、地震、雷、その他天災地変、ならびに公害、塩害、異常電圧、など外部要因によって生じた故障や損傷。
(ニ) 開閉弁に水アカや化学物質、その他が付着したことに起因する水もれ。
(ホ) 保証書の紛失あるいは※印の事項の未記入、または字句を勝手に訂正された場合。

4.本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

5.本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in japan)

仕様V-1

項目	仕様
電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	0.1W
接続ネジ寸法	R1/2（13㎜）
最小吐出量	114L/h
耐　　圧	1.75MPa 1分間
使用圧力	0.05MPa～0.8MPa
使用温度	1℃～50℃
室温範囲	0℃～50℃
室内湿度範囲	90%RH以内